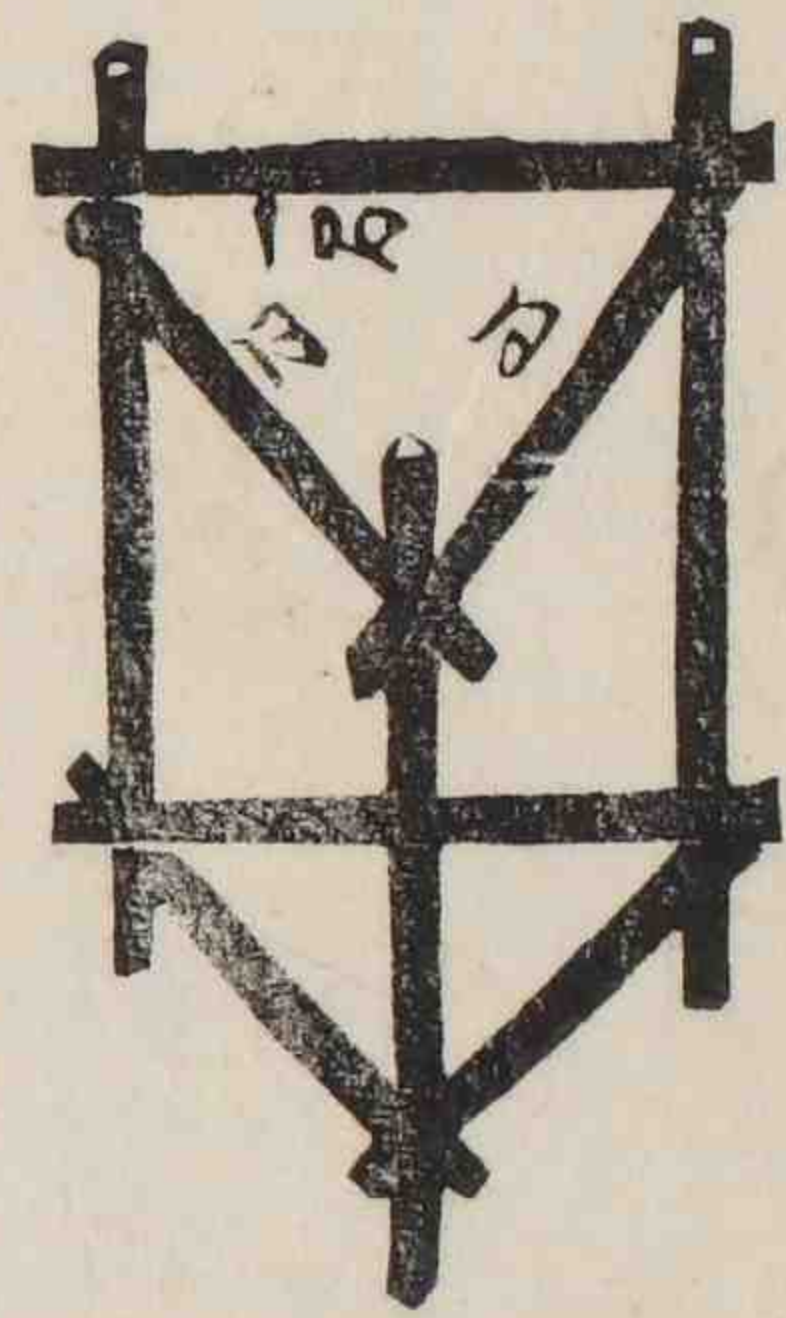


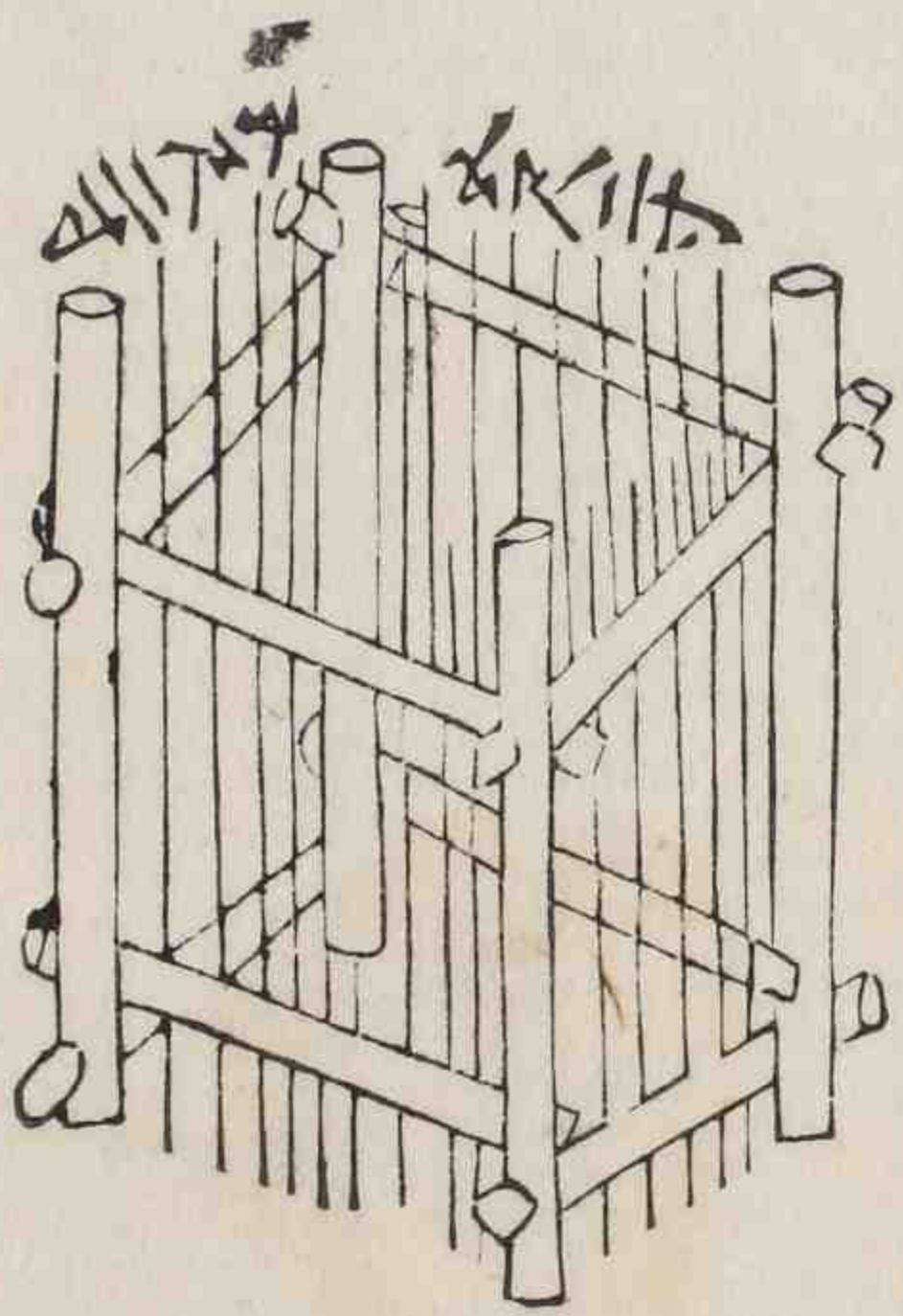
三角



は三角のまゝより石
何組入るとい
う石
は合ふ云云抄入

先一間とくわはこれハ一坪と成るも一坪とく
毛へ又三角法四三三とくこれハ坪枚知

高九尺七寸外



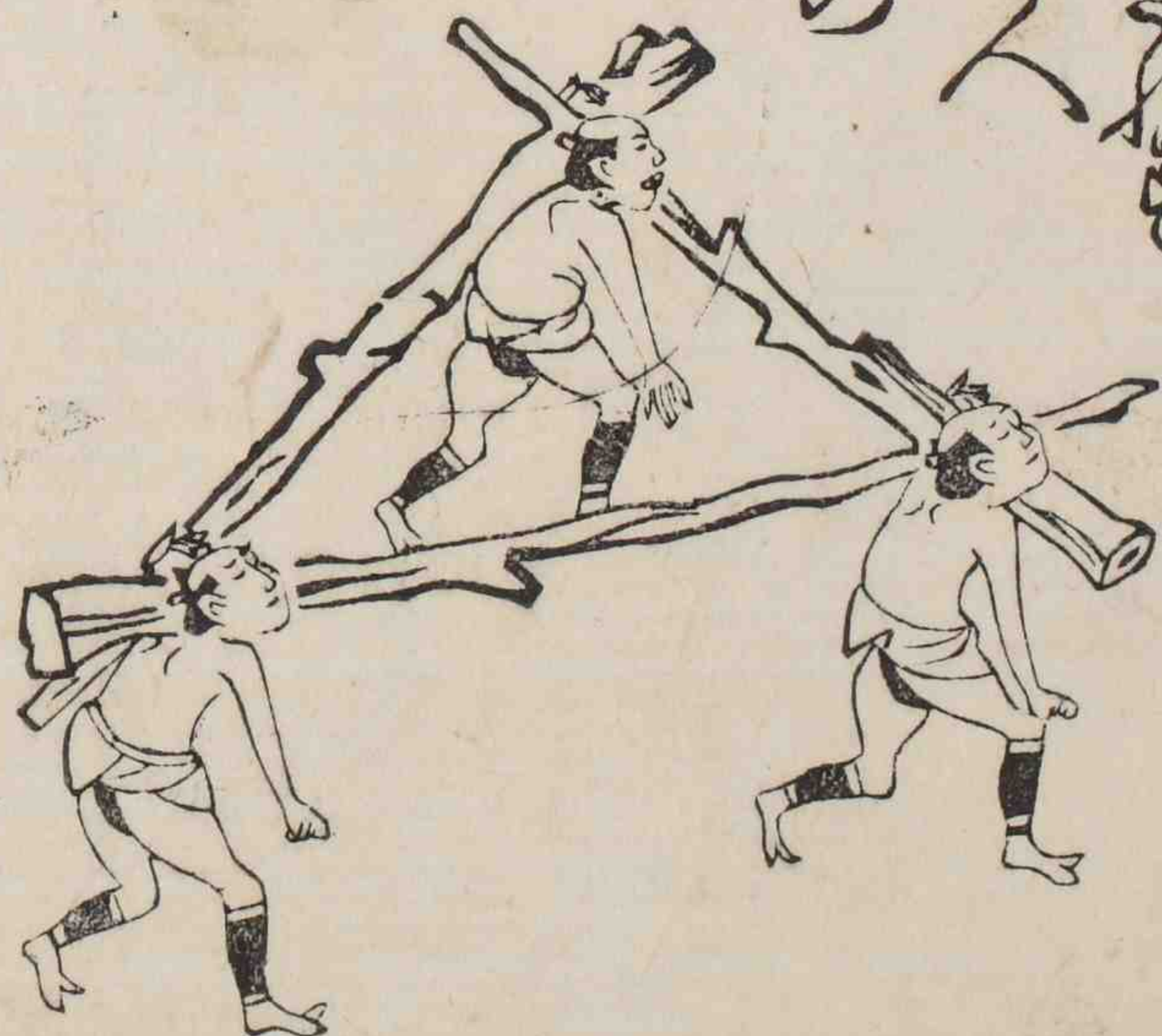
いづの坪何枚と云
四

九合六タと云

先右より尺三寸と悪うこれハ式七卜四と成るも
高九尺七寸外とくこれハ式六三六四と成るも坪法
二七四六二よりこれハ坪枚知

積 篋

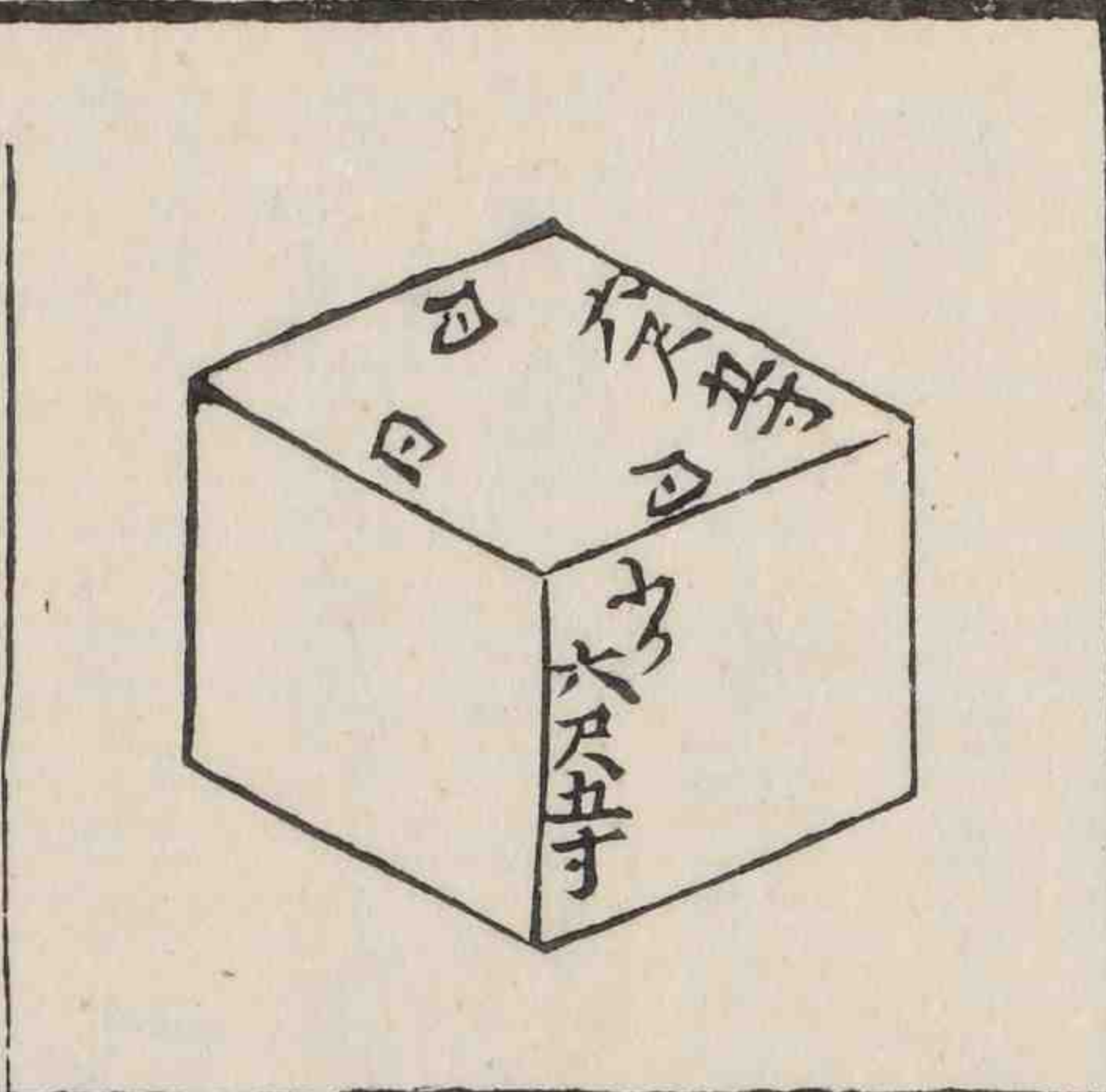
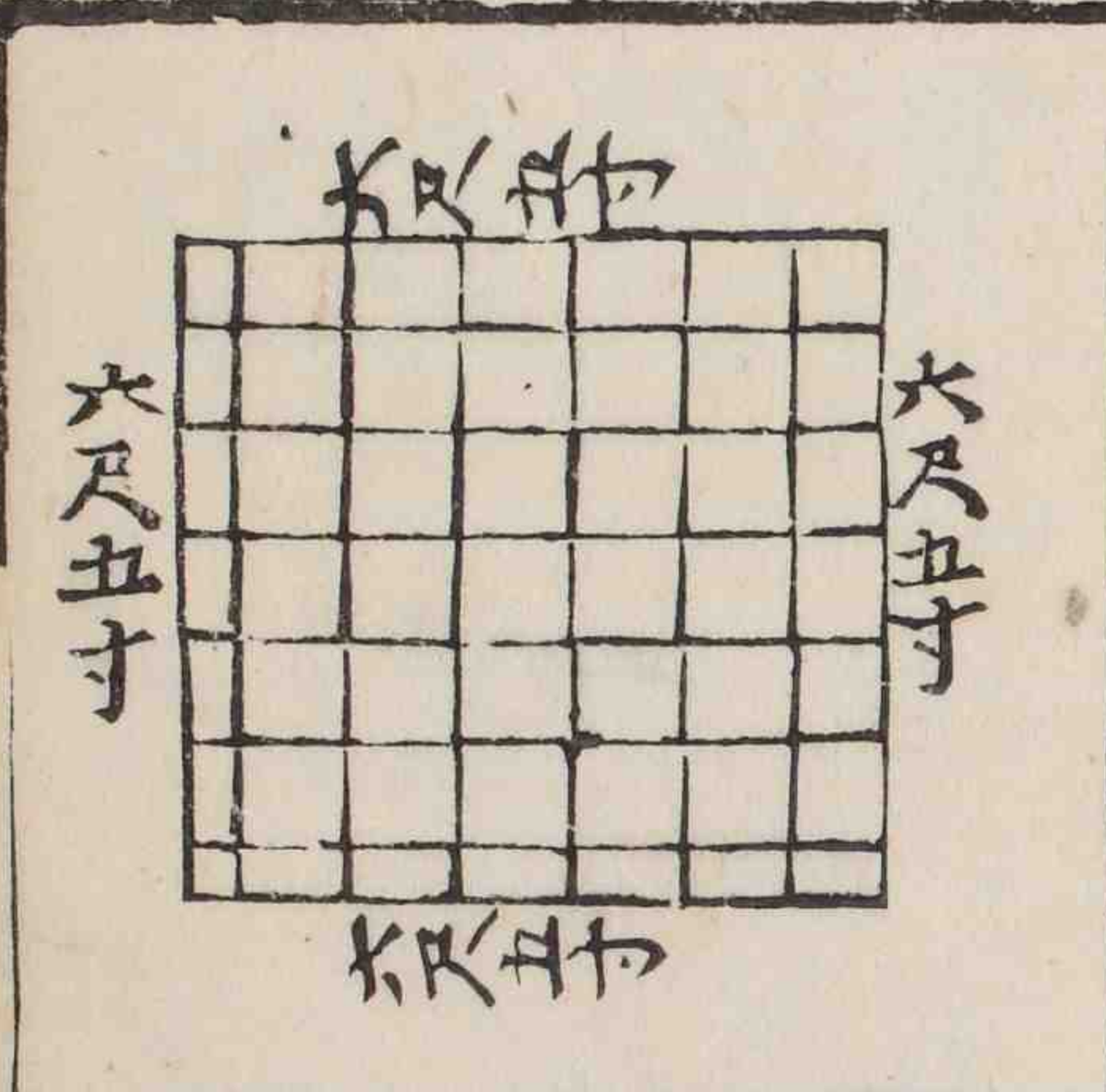
人は二人とも、まぐさ丸を二軒とて、ひんがし人にて
まわつてゐる。まぐさ丸にて、これぞ
一本と二人してゐる。丸を
わたりとまわつてゐる。丸の
うしろのまぐさ丸を
して二軒とてゐる。まぐ
さ丸のうしろのまぐ
さ丸をまわつてゐる。



はききのもつと、まぐさ丸を二軒とて、ひんがし人にて
まわつてゐる。まぐさ丸にて、これぞ
一本と二人してゐる。丸を
わたりとまわつてゐる。丸の
うしろのまぐさ丸を
して二軒とてゐる。まぐ
さ丸のうしろのまぐ
さ丸をまわつてゐる。



坪法



一尺四方地	二百七十四坪六分三厘八
一丈四方地	二千七百四十六坪二十五坪八
一畝四方地	二萬七千四百六十二坪零坪八
一畝四方地	四十二坪二分八厘有
一畝四方地	四千二百二十五坪有
一畝四方地	四十二坪二分八厘有

合後百文
救百

仙舟集

[illegible]

平法
二七四六二五

京間二尺生一間
六尺五寸

平聲法 四二五

田舎間一町 六尺

京間 六尺三寸

月畧間
五尺八寸

坪法六尺五寸より六尺五寸とくらへ四二二を収乞へ
 少六尺五寸とくらへ知ル 又二合又夕律八坪法二七
 四六二五へ二合又夕とくらへ六八六五六二五と収乞を
 六八のけ合四二二五をくらへ少一尺六寸二分ありと
 知ル 又少六尺五寸と四つよりても少知

普請刻

平降法六尺五寸一六尺一寸七寸九寸四二五と云

長五丈三尺五寸六尺五寸方三丈二寸八分此碑何年と云々

受曲一丈三尺へより六尺寸とくられ八尺坪八十尺坪
 又冬と春毛へより三尺二寸ありとくられ二百七十尺坪
 又冬と夏毛と坪法二七四二ありて凡れ公坪と知
 る一丈三尺より三尺二寸あり坪何程かと云

去坪上云

先者一丈二尺一と三尺二寸とありこれ八尺坪四十二坪
二、五丈と成ると法四二二五を五五九八一坪と云

去時人云

先中二万へちまきるましくこれハ三坪と成るへ言三
尺二寸中をくこれハ九セウと成るを六尺二寸とこれ坪
枚知ル

長百五十方丈七十方丈の屋敷と云ふ又二寸五分
と寸八分ハハく坪入と云ふ

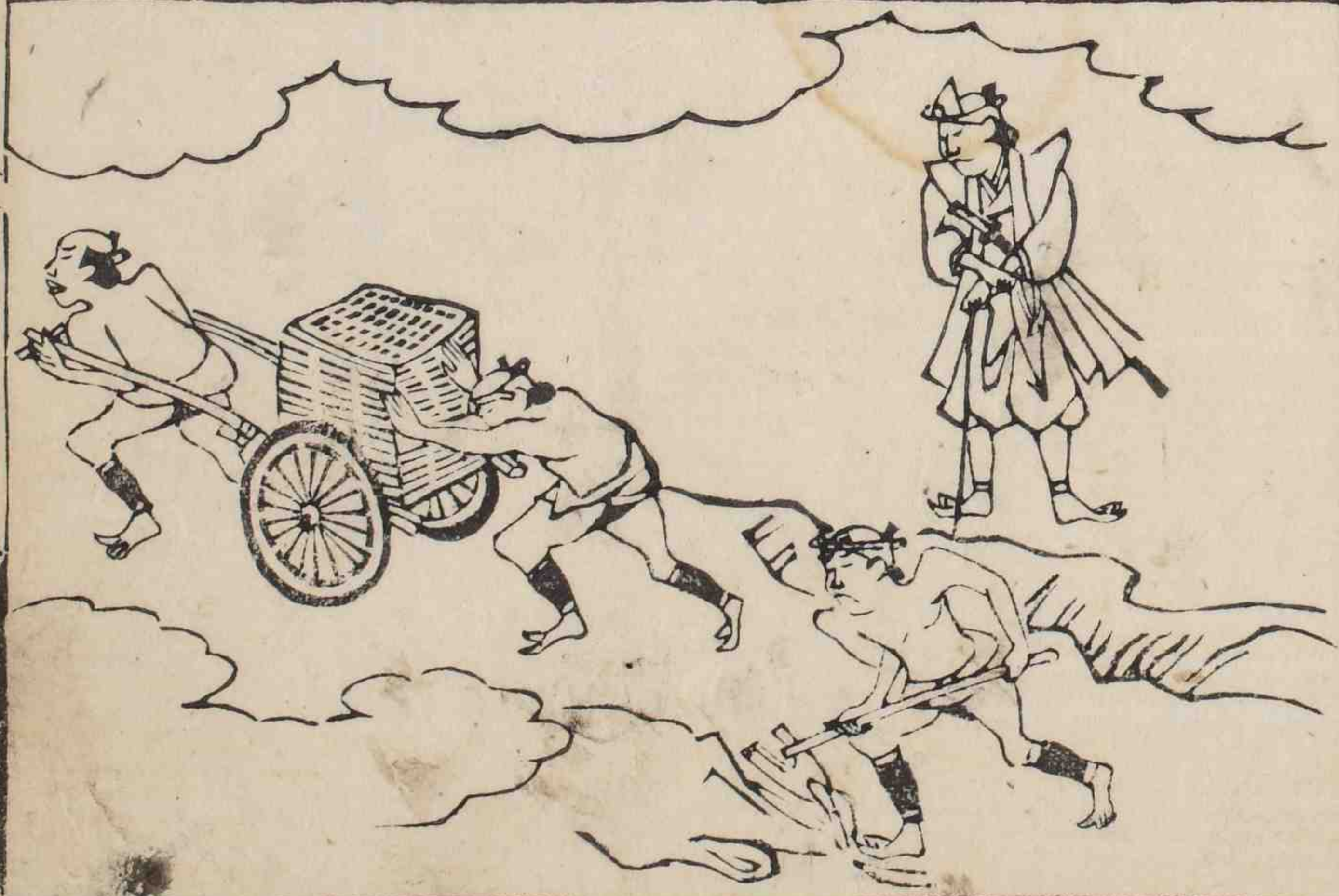
九子坪

先右は百五十万と、左は七十五万と云ふれ、二万
子二百五十坪と成、又右は三万二寸と云ふと

六より七は八方と成色と
右の坪へうられ八坪敷き
土百疋二坪をけ土より
場とく三万疋二尺寸ニ
つさる時ハ古所程又あり
えと向

百八

先方より二尺六寸と書き
六又より一尺八寸と成るへ
三方より一尺八寸二と



あ
ひする三尺二寸みどと云

先地のちみろへより三万とくられ八十坪と成る
と横三万とくられ八十坪と成る
これ三尺二寸みどと云

又坪とわきせより坪のちみろと云へ
よと成るよとこれ八十坪と成る坪は十八
坪かちりもいり坪はひげりあり

ちみろよと成るの屋敷の内はちみろ二万
三万のちみろと云へて坪数は坪は
横何れとつては成る

ちみろちみろあり

横式十七万

先ちみろ横成るよとこれ八十坪と成る
又横
成るの内横よと三万とくられ成るよと右の
ちみろ坪とこれ八十坪と成る坪と云

ちみろちみろちみろの屋敷のかちりよ新地と
けりよと坪一倍倍の内は横何れと云

ち二百十二間一分三リ
坪一万余坪
横七十万令セリ

先ちみろと成るよと云へこれ八十坪と成る

二組ハ子人

十方坪と云を三組と云ふ人よりなり一組ハ二子人
又一組ハ子百人又二組ハ子八百人又三組と云ハ
く坪と云ふなり

一組 式子人

けり坪四万坪

一組 式二百人

けり坪式万坪

一組 式八百人

けり坪三万六千坪

先右より一組式と云ふ人より云々一萬十方坪と云ふれハ二
と云ふと云ふ人より云々一萬四万坪と云ふれハ二組
のり坪と云ふも右同なりなり

是坪より三人のり坪の坪よりなり一萬八千人より

二組ハ子人

多二尺六寸より式万よりか
くつさのべり坪と云ふなり
は云と云

式百方つきの

先右より式尺六寸と云ふ
と云ふより云々一萬八千
と云ふと云ふより云々一萬八千
と云ふと云ふより云々一萬八千
と云ふと云ふより云々一萬八千



手取

右式百八十万と式万の石極と也四尺寸以下二尺
六寸の石よりつとる時ハ石何程入ると也

右式子入と也 右四尺寸以下二尺六寸 右

先右よ右式百八十万と也五尺一寸とくこれハ
八百六十坪と也 又右よ右の式に尺寸すめと也
五と六とよりこれハ七寸と也 又二尺寸も六寸も刻ハ
尺方と也 五と右の七方へくこれハ式八と也 五と右
の式百六十坪と也 此ハ右取と也

右百八十二万と也二尺六寸の石と也 式尺六寸
と二尺三寸の石よりつとる時ハ石何程入ると也

手取

右取

七百八十七と也尺三寸以下方石より入

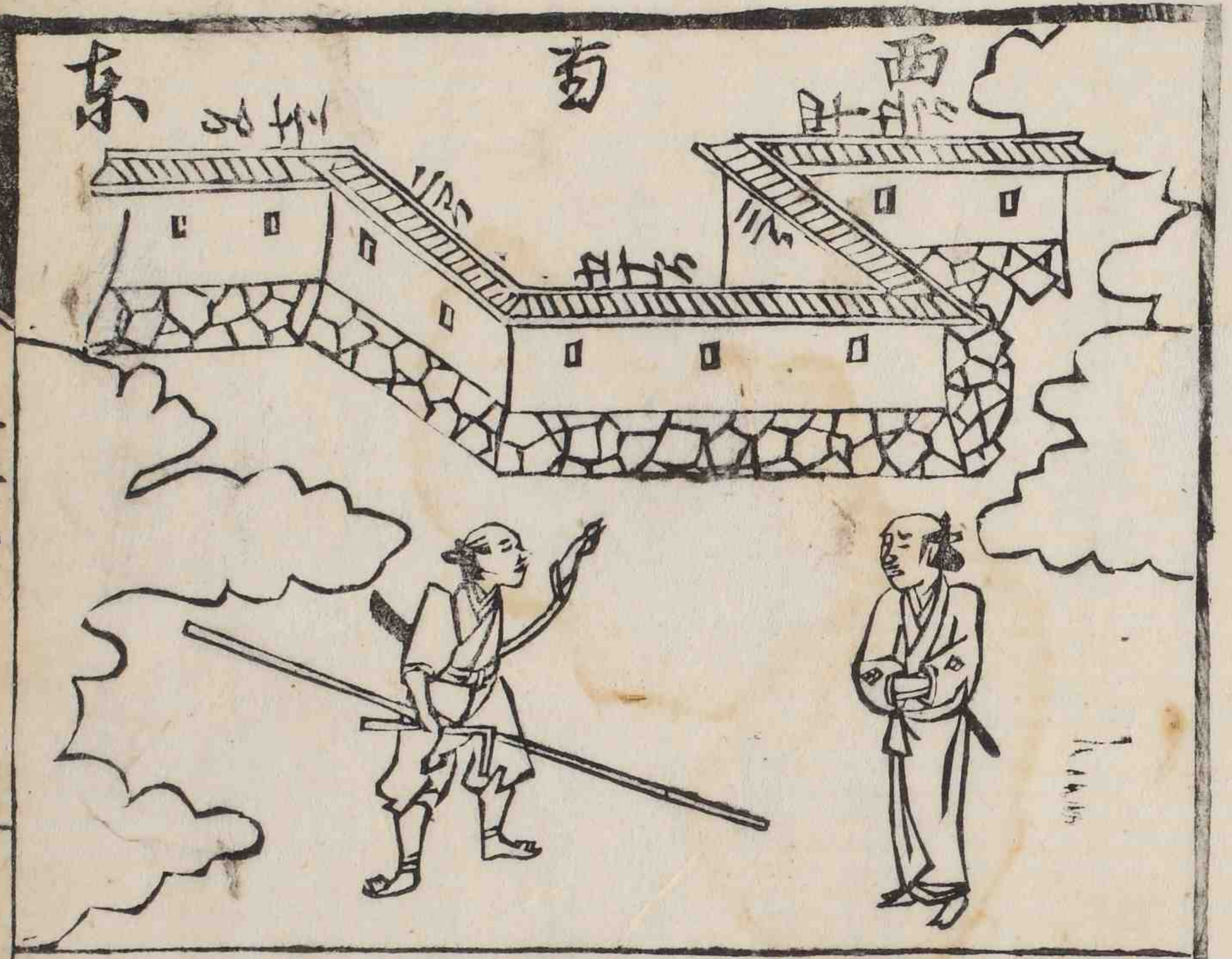
先右よ右二尺六寸と也五と六とよりこれハ七
と也 右百八十一万と也 右六と坪六と也
又右よ二尺六寸と也 五と尺三寸とくこれハ三三
と也 五と坪法に二二とくこれハ八と也 五と右
の六と坪六ととこれハ右取七百八十七と也 五と
右の八とくこれハ七と也 五と坪法に二二と也 五と
六ととくこれハ五と尺三寸以下方の石と也

かへと坪と坪とつとる時ハ式百八十万
と尺三寸と也 式尺六寸の石より入る何程と也

東の山

北七十目下式座と云
 先在子式百五十万尺二寸と表み尺二寸と六分
 又これハ式百五十万尺ハ又も式尺六寸と
 六分又これハ尺と表を在へられハ百坪云々
 二丈と表をへ下とられハ万代計知ル
 八ハ表尺二寸と式尺六寸と坪何程と云
 三合式タと云
 先表尺式寸へと式尺六寸とられハ一三六二と
 表をと坪法は二二五とこれハ三六二丈と
 云々

西の山



西方坪九十坪
 東方坪六十坪
 中坪百坪
 是る隣分表寸
 万と式万計方へ出ル
 と表より坪換りて
 尺いとよとられ
 附とらりの尺いられ
 内へ入ル方の尺いれ

手紙

がて内へよりと云

こつてのな
を万々尺三寸内へ入
は方のな

尺三寸より

先東南西各百式十人より東南西各百千人
と云と百千人よりこれの中のな内へを万二千人
と知は二方へ六分とくれはを万二尺三寸と云ル
又東南西内へより万二尺三寸より内へは
六尺三寸と知 又曰百千人より中の百千人と
云は八分と云へより万二尺三寸と知は八分と云と
くれは六尺三寸と云

修書

九十一

手紙

上中下大工六百八人へ作料と振三費は百目は
上大工七百五十人 中大工六百八十人 下大工三百五十人
より上より中へ下より中より下へわたりは
九割は上大工より三割は中へ下へあると云

上大工七百五十人

より三割は下へ

は作料を費八百五十人

中大工六百八十人

より二割は下へ

は作料を費

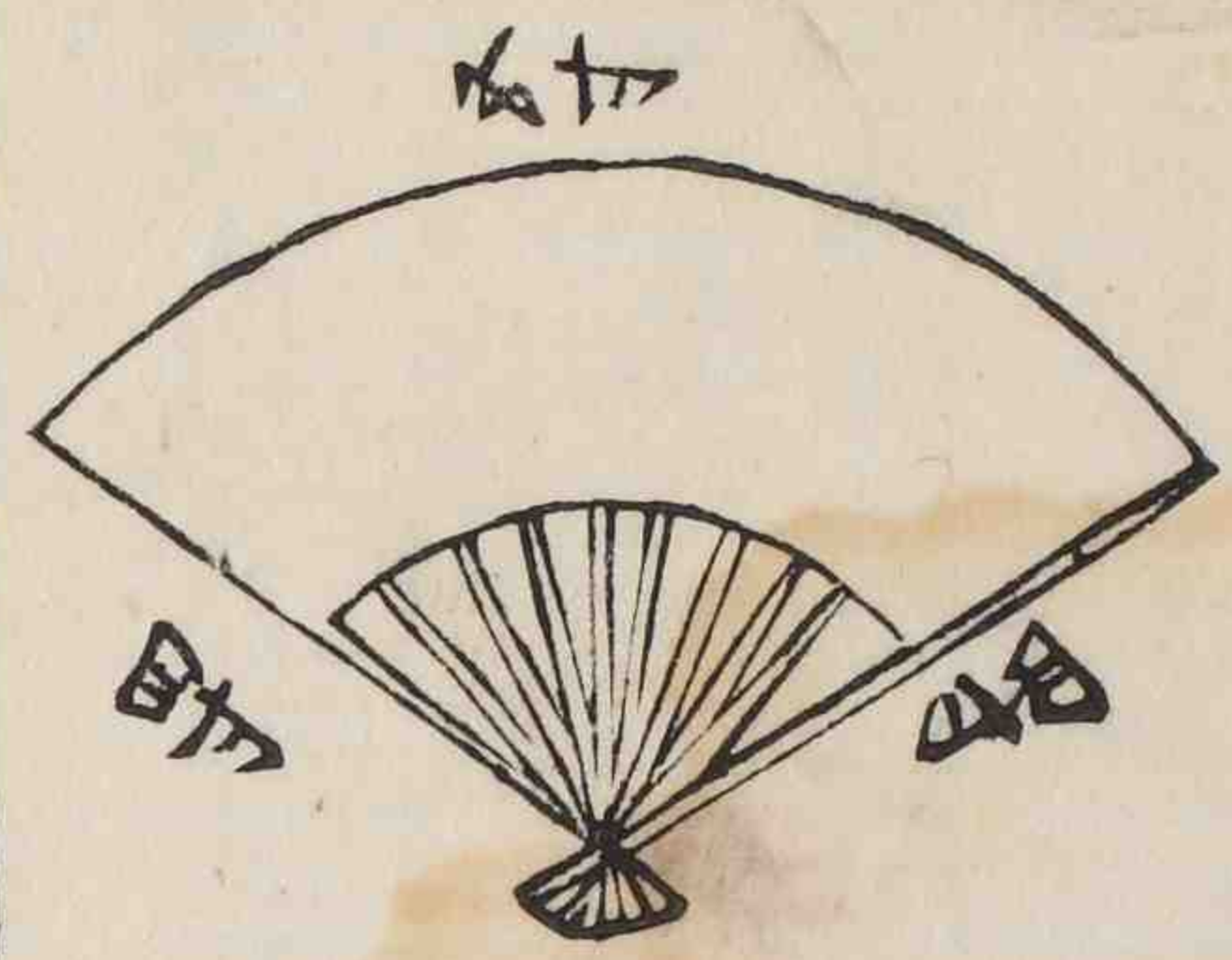
下大工三百五十人

より一割は下へ

は作料六百五十人

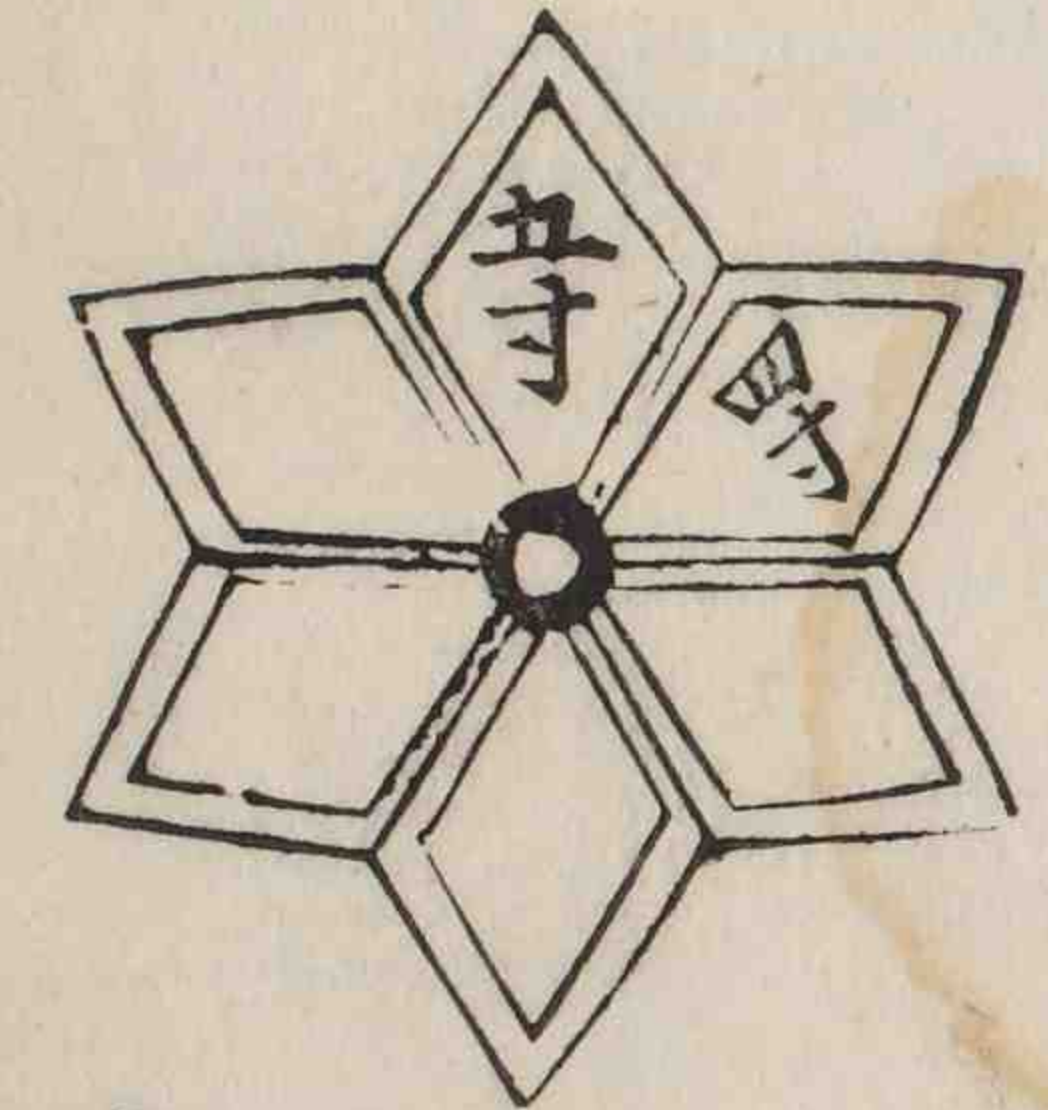
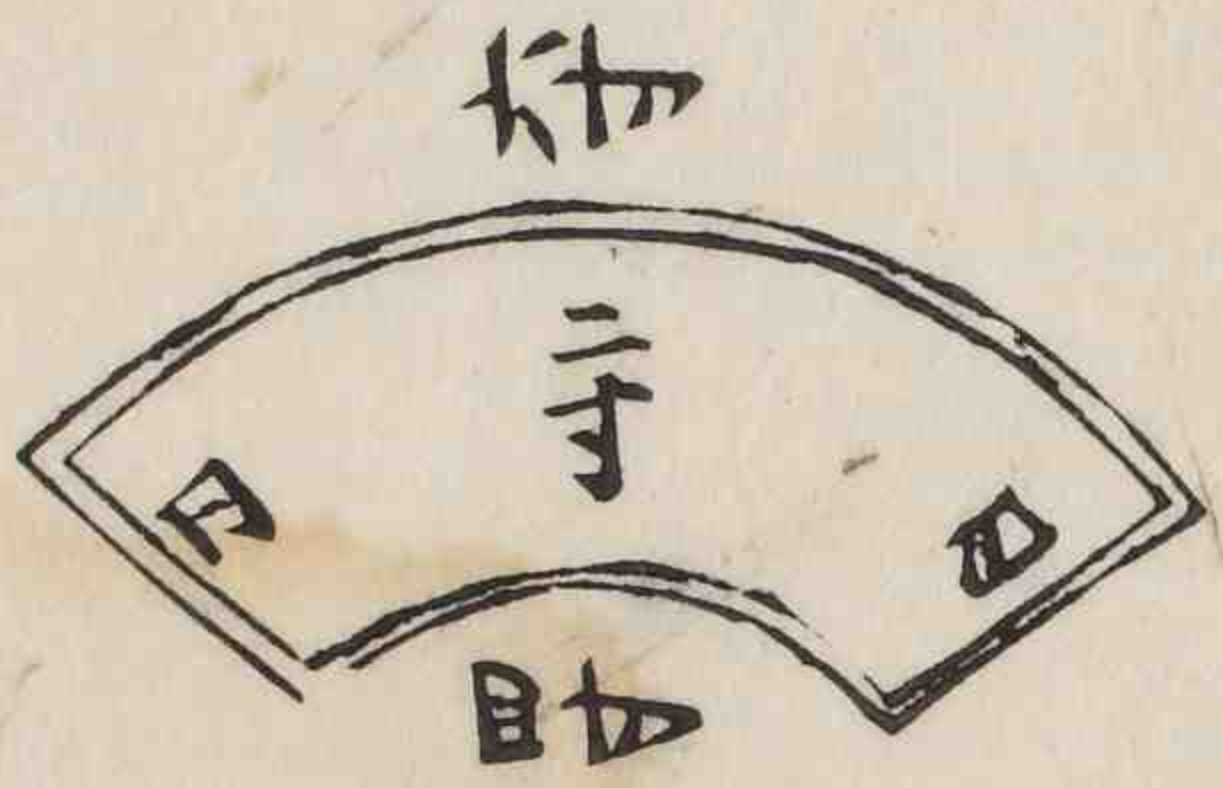
地 換 鋳

いさろーちをゆりよけまふを回
 ち六尺
 け三才のま
 二百十まろと云
 ち二寸へち二寸ゆりとくまへ三寸ゆとぬも(ち六尺
 とくこれにまふをぬ一まといふに二寸四方あり

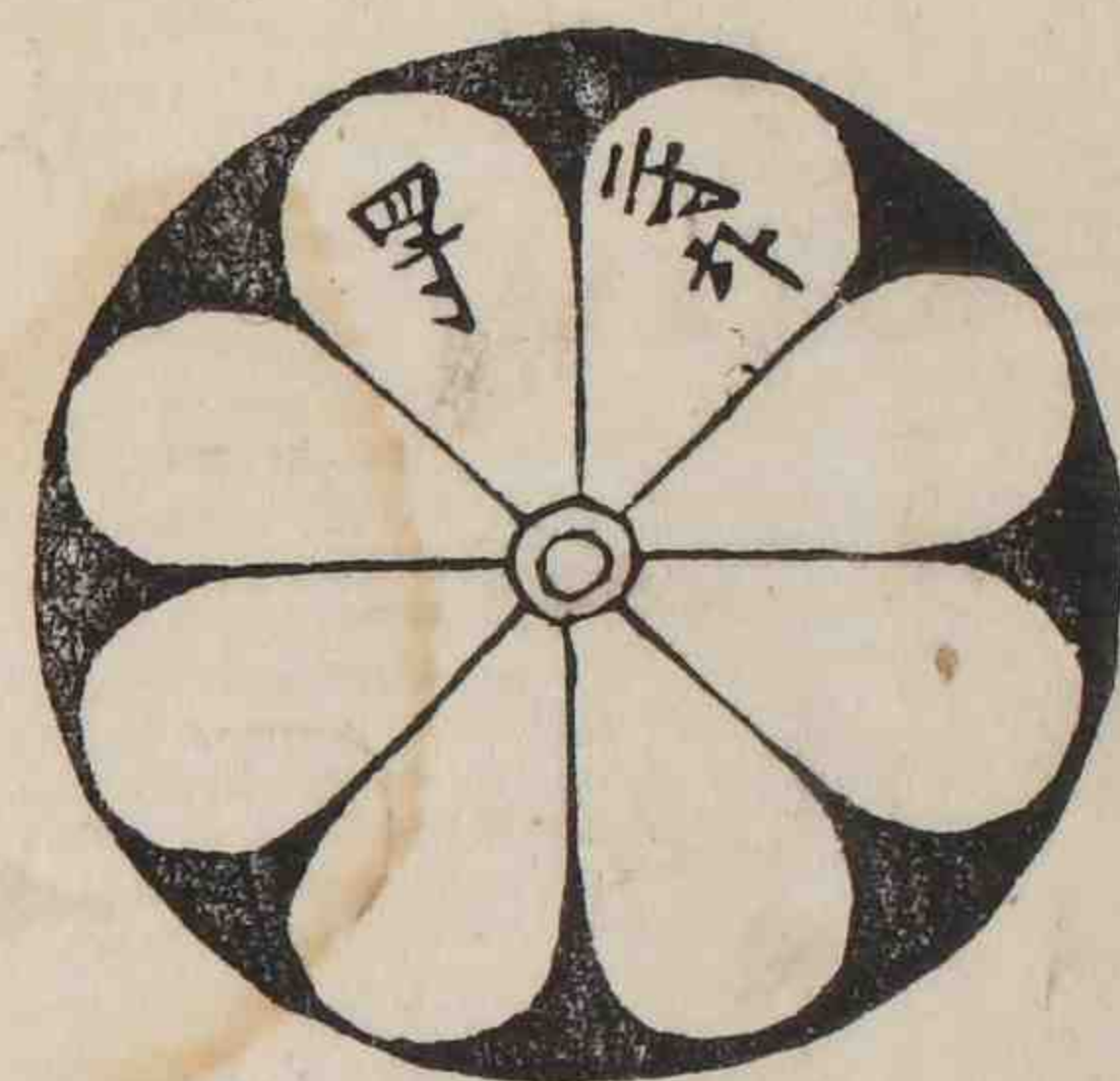


いあさうまぬのま何やうと云
 けま十まろと云
 ち四寸とくこれにまふとぬもと
 ちうはよりまふをぬ

いさろーちをゆりよけまふを回
 ち六尺
 け三才のま
 二百十まろと云



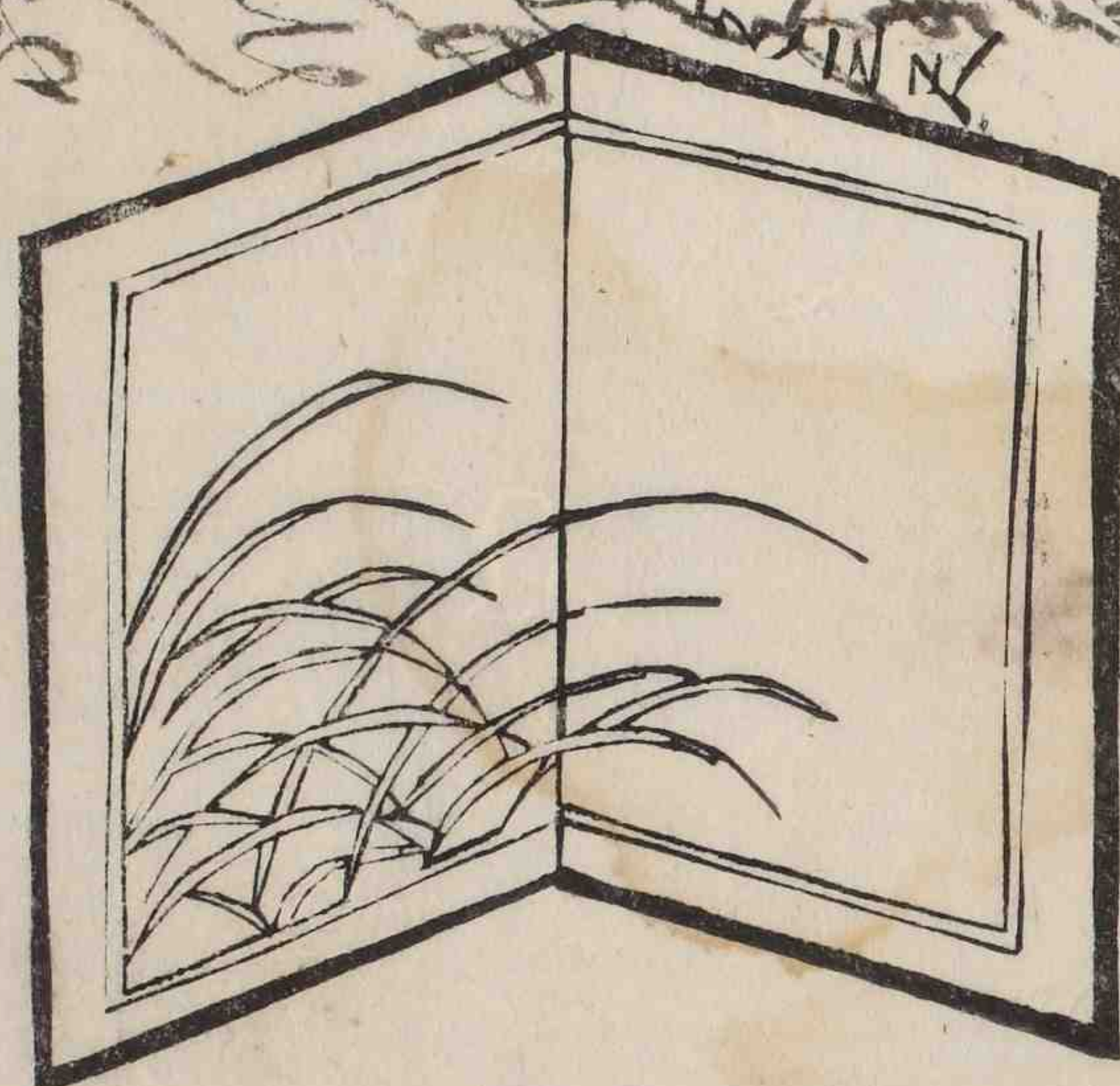
けあさうまぬのま何やうと云
 けま十まろと云
 ち四寸とくこれにまふとぬもと
 ちうはよりまふをぬ
 け六のうのまふを何やうと云
 けま六十まろと云
 ち六寸とくこれにまふとぬもと
 ちうはよりまふをぬ



いハうゝはまふいっけいそと四
 いま四十まうそと五
 四は二すめんとくれいすまふ
 ちとろはまうめまもへハとろ
 けまふそと



いまふちやうそと四
 いま二ま一ちり二とそと五
 二すめんとくれいすまふ
 法七九令れいハまうそと五



は二投ひやうそと五のまうへ金とそと四
 三すめんとくれいすまふ
 ち六尺

ち六尺へち二尺とくれいハ子八百まふ又と五

ち六尺
 ち二尺
 ち一尺
 ち一尺
 いち百七十七投七尺り
 八と五

いハうゝはまふいっけいそと四
 いま四十まうそと五
 四は二すめんとくれいすまふ
 ちとろはまうめまもへハとろ
 けまふそと

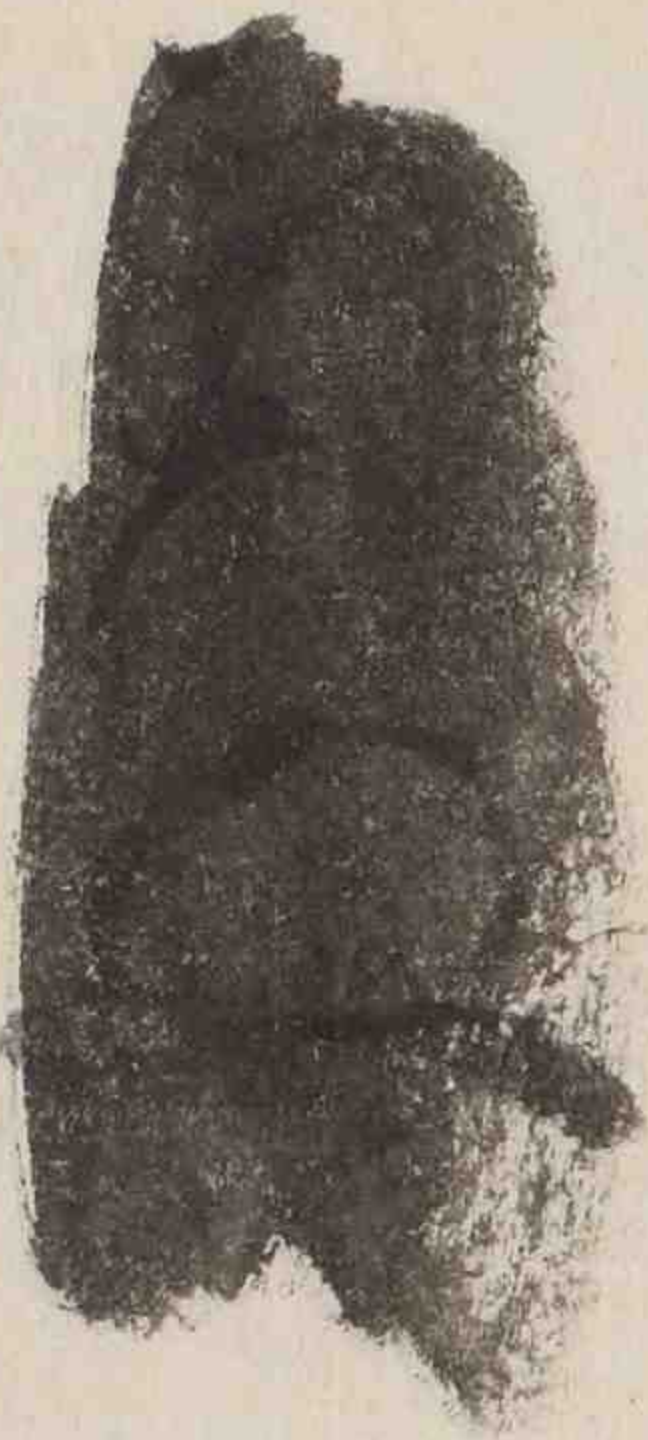
月抄書

のちみへよりかえりていふまゝに右のまゝ内
よりいへば八百まゝと又三寸とけりあはれ
九まゝとみえりて右のまゝとこれ八十八枚八分
八りとみえりて二とくれば百七十七枚七分六厘と
明暦三丁酉歳臘月日

柴村友九清の盛之作

寛文四甲辰年八月吉日

西沢太兵衛関板



黒澤氏

憲名

